

2010年度

科目名	マスコミ論			コード	15120
担当教員	古川 潤				
配当	教育4			コード	15120
開期	通年	講時	月曜日5限	単位数	4
授業テーマ	ニュースを読む				
目的と概要	毎授業時に直近のニュースを解説。社会に目を向けてもらうとともに、新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などマスコミの現状と歴史を紹介する。ニュースを中心にツールや手法の変化をたどりながら、マスコミ経営の分野にも踏み込む。授業の狙いは、情報の収集、分析し判断する「メディアリテラシー」を高めていただくことだと考えています。				
成績評価法	出席票を使って、随時、アンケートや小論文(おおむね100字以内)を行い、その結果を平常点とします。				
テキスト	使いません。パワーポイントで授業の要点などをスクリーンに表示しますので、ノートを取ってください				
参考書	適宜紹介します				
履修に当たっての注意・助言	私語は厳禁します。可能な限り新聞を読んでいただきたい				
講義計画					
<p>前期</p> <p>①クロスメディアの世界 NHK「リトルチャロ」の挑戦  ②マスコミってなんでしょう  ③世界で初めての壁新聞を作ったジュリアス・シーザー  ④今、政治がおもしろい。2010年度予算をチェックする  ⑤儲かっているマスコミ、瀕死のマスコミ  ⑥全国紙・地方紙 キー局・準キー局・地方局  ⑦ちょっとオーバーと違いますか？ 週刊誌の見出し  ⑧大阪弁が話せないと下を向いた逸見さん。アナウンサーの世界  ⑨私も番記者だった。国会・政治取材の現場  ⑩大事なものはコンテンツ  ⑪出刃包丁を持っておっかけられたことはありますか。むずかしい顔写真  ⑫開票率0%で「当選確実」？ どこでも出口調査  ⑬ジャーナリズムか宣伝か  ⑭2011年7月24日、アナログテレビが終わる  ⑮グローバル視点</p> <p>後期</p> <p>①日本の政治はどう変わる。参院選の結果から  ②あらためてニュースとは何か タイミングを逃すな  ③具体的に新聞社の組織とシステム  ④放送局の組織とシステム  ⑤読まれていないのに出版物が増えるわけ  ⑥行政VSマスコミ  ⑦編集VS広告・販売  ⑧マスコミと人権  ⑨玉石混交に注意 インターネットの猛威  ⑩新聞の戸別配達はいつまで可能か  ⑪スクープと調査報道  ⑫スポーツ紙の世界  ⑬阪神・淡路大震災の経験から  ⑭皇帝は満艦全席を全部食べたか？ 好きなものだけチョイスしよう  ⑮情報社会・ネット社会を生きる</p>					